

# 強者の戦略

【テキストはじまり】

皆さん、こんにちは。現代社会と政治・経済を担当している松木です。

センター試験も終わり、いよいよ国公立の二次試験が近づいてきました。この時期は、私大入試が行われていて、皆さんの中にも併願で受験をしている人がいることでしょう。もちろん、二次試験が本命だと思いますが、だからといって、私大入試をおろそかにしないように！というのも、入試に慣れるという意味と、合格することで自信をもち、メンタル面で余裕をもてることで、本番でのプレッシャーを取り除くことにもなります。併願をしている人は、そういった意味でも結果を残すようにしてください。

また、多くの人が二次試験に向けて入念な対策を行っていることと思います。過去問はもちろんのこと、問題集などを使って追い込みをかけていることでしょう。ただ、問題を解くだけでなく、しっかりと自分の弱点を見つけて、それを修正するようにしましょう。さらに、二次試験は記述式であり、自分では書けているつもりでも、満点の解答とは限りません。できるだけ答案を先生にみてもらって、答案の作成能力をさらに高めましょう。

さて、公民の出題も今回で最後になります。これまでビジネス基礎を受験する人に向けた問題を出題してきましたが、最後は倫理・政経を受験する人にも是非解いて欲しい問題です。時事問題ではありませんが、前回に引き続き、株式会社に関する問題です。今回出題する用語を聞いたことがある人もいるでしょうが、それを的確に書けるかがポイントです。何がポイントなのかを考えながら、答案作成をしてください。それでは、問題です。

予想問題

問1 株式の持ち合いとは何か、説明しなさい。(50字以内)

問2 株式の持ち合いは1990年代以前までは、多くの企業で行われていたが、それ以降行われなくなった。これについて、株式の持ち合いのメリットと時代背景をふまえてながら、その理由を説明しなさい。(350字以内)